

地球温だん化を止めよう

沼田東小学校 六年 北原 圭

年々夏が暑くなってきている。例えばプールサイドをはだして走るとやけどを負う、熱中症警報アラートが出てお祭りのみこしが出せない、思うように外で遊べないなど、困ったことが多くあった。特にぼくが悲しかったことは、うちで買っていたドジョウが暑さで死んでしまったことだ。大きな水そうに変えるため外で飼うことにした。日かげに水そうをうつすのを忘れてしまい、水温が上がった結果、死んでしまったのだ。

地球の温だん化が進むとどんなことが起きるのだろうか、ぼくは考えてみた。まず、最初に思いついたのは、生態系がほうかいすることだ。水温が上がり家のドジョウと同じように死んでしまう魚もいるはずだ。そしてその魚をねらう鳥も一部は死んでしまうのだ。なので生態系は、大打げきをうけるはずなのだ。そのため当然、人間にも大きなえいきよ

うをおよぼすことになる。人類が生き残るためにも、地球温だん化を止めるしかないのだ。

そこで、ぼくが出来ることから始めたいと思う。まずは、むだな電力をなくすことだ。ぼくがすごしているリビングのエアコンの設定温度を一度上げること、使っていない部屋の電気をけすこと、れいそう庫を開けっぱなしにしないこと等は、すぐに始められる簡単な対さくだ。特にこの夏休み中は、ぼくがリビングですごす時間が一番長いので、意識して取り組みたいと思う。また、家族みんなが意識してけい続できるように、伝える役わりを果たしたい